

## 平成29年度第4回石狩市浜益区地域協議会議事録

日 時：平成29年9月25日（月）18：30～20：10

場 所：浜益支所庁議室

資 料：会議次第

資料1 地域自治区振興事業の成果（3ヵ年総括）について

資料2 浜益厚田間乗合自動車（ワゴン車によるデマンド交通）に関するアンケート調査報告書

資料3 アンケート集計【ファミリーサポートセンター事業】

資料4 平成30年度地域自治区振興事業予算要求書集計・事業予算調書

資料5 平成30年度浜益区地域おこし協力隊活動事業事業予算調書

資料6 地域協議会第6期を振り返って

資料7 第6期地域協議会委員アンケート集計表

＝会議次第＝

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 報告事項
  - ① 地域自治区振興事業の成果について
  - ② 浜益厚田間乗合自動車（デマンド交通）に関するアンケート調査結果について
  - ③ ファミリーサポートセンター事業に関するアンケート調査結果について
4. 協議事項
  - ① 地域自治区振興事業継続の可否について
  - ② 平成30年度地域自治区振興事業について
  - ③ 平成30年度浜益区地域おこし協力隊活動事業について
  - ④ 第6期地域協議会の総括について
5. その他
6. 次回開催日程について
7. 閉 会

出席者：21人（委員11名、職員10名）傍聴人：0名

| 委 員 |       |    | 職 員                                   |       |
|-----|-------|----|---------------------------------------|-------|
| 役 職 | 氏 名   | 出欠 | 所 属                                   | 氏 名   |
| 会 長 | 赤間 聖司 | ○  | （支所）支所長                               | 松田 裕  |
| 副会長 | 大久保満彦 | ○  | （支所）地域振興課長兼都市整備課浜益支所担当課長              | 木村 新吾 |
| 委 員 | 寺山 広司 |    | （支所）地域振興課観光担当課長                       | 成田 和幸 |
| 委 員 | 久慈 貞子 |    | （支所）市民福祉担当課長併任浜益生涯学習課長                | 笹 富雄  |
| 委 員 | 徳地 克実 | ○  | （支所）保健福祉担当課長兼はまます保育園長<br>兼浜益国保診療所庶務課長 | 若狭 康晴 |
| 委 員 | 小田 則貞 | ○  | （支所）地域振興課主幹                           | 羽立 欣一 |
| 委 員 | 安保美佐子 | ○  | （支所）地域振興課地域振興担当主査兼産業振興担当主査            | 藤巻 誠一 |
| 委 員 | 三上 正信 | ○  | （支所）地域振興課産業振興担当主査兼地域振興担当主査            | 柿崎 恵一 |
| 委 員 | 白井かの子 | ○  | （支所）地域振興課地域振興担当主任兼産業振興担当主任            | 須田 恒  |
| 委 員 | 羽立 裕子 |    | （支所）市民福祉課地域福祉・介護保険担当主査                | 笹本 和義 |
| 委 員 | 岸本 紀子 | ○  |                                       |       |
| 委 員 | 小笠原輝幸 | ○  |                                       |       |
| 委 員 | 山本 侑香 |    |                                       |       |
| 委 員 | 石川 宗  | ○  |                                       |       |
| 委 員 | 辻 カヨ子 | ○  |                                       |       |

## 1 開 会

### 【木村課長】

皆様、本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

只今より平成29年度第4回浜益区地域協議会を開催いたします。開会にあたりまして赤間会長よりご挨拶をお願いいたします。

## 2 会長あいさつ

### 【赤間会長】

委員の皆さんには何かとご多忙の中、ご出席いただきましてありがとうございます。

14日に記録的な大雨に見舞われ、土砂崩れ、床上床下浸水など、浜益区の各地で甚大な被害が発生いたしました。その光景を目の当たりにしたとき、自然の驚異を思い知らされました。甚大な被害の発生にもかかわらず、人的被害が無かったことが幸いでした。このような災害がいつ起こるかわかりませんので、災害などに対する意識をさらに高めていかなければならないと、再認識したところでございます。被害を受けられました皆様に心からお見舞いを申し上げます。

本日の会議は任期最後の協議会となりますが、委員から出されました第6期を振り返っての感想には浜益区の地域づくりなどに多くの意見が出されており、これからの地域づくりについても、この協議会の場で議論をしていかなければならないと思っております。

本日は報告事項が3件、協議事項が4件でございます。各委員の忌憚のないご意見をお願いいたします。挨拶に代えさせていただきます。

### 【木村課長】

ありがとうございました。

それでは、これからの議事進行については、会長に議長をお願いいたします。

## 3 報 告 事 項

### 【赤間会長】

はじめに報告事項1) 地域自治振興事業の成果について説明をお願いします。

### 【藤巻主査】

### 【柿崎主査】

### 【羽立主幹】

私の方から資料に基づき、説明をさせていただきます。

資料1 地域自治振興事業の成果（3ヵ年総括）について

(説 明)

### 【赤間会長】

ただいま3事業の成果について、それぞれご説明がございました。はじめに、浜益区民コミュニティ普及推進事業、いわゆる区民カレンダーの製作について、これについて皆さんのご意見をお受けしたいと思います。

### 【徳地委員】

1100部作って毎年どれくらい使われているのか。

### 【藤巻主査】

1000部程度、100部残っています。

### 【徳地委員】

売れているのか。

### 【藤巻主査】

80部程度売っています。

### 【徳地委員】

区民に配布して80部程度売って1100部作っているのですか。

### 【藤巻主査】

区内だけの公共施設だけでなく、本庁とかにも飾ってあるのでけっこう配布しています。

**【赤間会長】**

よろしいでしょうか。他にございませんか。これにつきましては3ヵ年の総括、成果これによって次年度以降これを継続するかというような議論になろうかと思しますので、色々と思っていることがあれば、この場で意見を出していただければと思います。

平成18年から10年行っている事業ということです。どうですか、この事業については引き続き実施することにご異議ございませんか。

**【委員多数】**

はい。

**【赤間会長】**

継続ということで次に2点目の浜益「いっぺ・かだれや」ヘルシーウォーク事業、これも残念ながら平成29年度については、例の災害で中止になったということで、参加する人達も非常に残念がっておりました。これについてご意見ございませんか。

**【小田委員】**

中止になったことはどのような形で情報発信したのですか。

**【柿崎主査】**

中止の判断をしてから、参加者には個別に電話をかけさせていただいて、ふるさと祭りのこともあるので一緒に協議して、同時の判断ということで、その日に各参加者には中止のお知らせを連絡しました。

北海道新聞石狩・当別版にも、ふるさと祭りと一緒に中止ですというお知らせを載せてもらいました。

**【藤巻主査】**

付け加えると、参加料については天災の場合はお返しできないことをうたってあるので、来る予定の方たちには、抽選でお配りする予定だった景品を皆さんに送る準備を担当のほうでしています。

**【赤間会長】**

他にございませんか。平成30年度以降も引き続き地域自治区振興事業として、事業を継続することでご異議ございませんか。

**【委員多数】**

はい。

**【赤間会長】**

継続ということで次に3点目の浜益区水産物等普及プロジェクト事業について、ご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。

ご意見ございませんか。

よろしいですか。それではこれにつきましても引き続き地域自治区振興事業として、事業を継続することでご異議ございませんか。

**【委員多数】**

はい。

**【赤間会長】**

それではそのようによろしくお願いいたします。

次に報告事項2) 浜益厚田間乗合自動車（デマンド交通）に関するアンケート調査結果について、ご説明願いたいと思います。

**【笹課長】**

私の方からアンケート調査の結果について資料に基づき、説明をさせていただきます。

資料2 浜益厚田間乗合自動車（ワゴン車によるデマンド交通）に関するアンケート調査報告書

（説 明）

**【赤間会長】**

ただいま浜益厚田間乗合自動車（デマンド交通）に関するアンケート調査結果について、説明がございましたけれども、これについてなにかご意見、ご質問ございますか。

この資料に意見等が網羅されておりますので、帰ってから目を通して質問があれば、笹課長のほうに連絡いただければと思います。よろしいでしょうか。

**【委員多数】**

はい。

**【赤間会長】**

それでは次に報告事項３）ファミリーサポートセンター事業に関するアンケート調査結果について、報告願います。

**【笹本主査】**

私の方からファミリーサポートセンター事業に関するアンケート調査結果について、資料に基づき、説明をさせていただきます。

資料３ アンケート集計【ファミリーサポートセンター事業】

（説 明）

**【赤間会長】**

ただいま、ファミリーサポートセンター事業に関するアンケート調査結果について、ご説明がございました。何かご質問等があればお受けします。

無いようですのでよろしいでしょうか。

**【委員多数】**

はい。

**４ 協 議 事 項**

**【赤間会長】**

次に協議事項に入ります。

１点目の振興事業の継続の可否については先程決定いたしましたので、これにつきましては省略させていただきます。

次に２点目の平成３０年度地域自治区振興事業について、それぞれご説明願いたいと思います。

**【藤巻主査】**

**【柿崎主査】**

**【羽立主幹】**

私の方から資料に基づき、説明をさせていただきます。

資料４ 平成３０年度地域自治区振興事業予算要求書集計・事業予算調書

（説 明）

**【赤間会長】**

それぞれ平成３０年度の地域自治区振興事業について説明がございました。

はじめに浜益区民コミュニティ普及推進事業について、ご意見があればお受けします。ご意見ございませんか。これについてよろしいでしょうか。

**【委員多数】**

はい。

**【赤間会長】**

次に浜益区地域交流施設運営事業について、ご質問、ご意見等があればお受けします。

**【辻委員】**

配食サービスはどのくらいの実数なのでしょうか。

**【藤巻主査】**

例年７０食程度です。

**【赤間会長】**

よろしいでしょうか。次に浜益「いっぺ・かだれや」ヘルシーウォーク事業について、ご質問、ご意見等があればお受けします。ございませんか。これについてよろしいでしょうか。

**【委員多数】**

はい。

**【赤間会長】**

次に浜益区水産物等普及プロジェクト事業について、ご質問、ご意見等があればお受けします。

平成30年度は5月の連休に「きらり」の前で、各産業団体と提携して行うことが加わっています。  
よろしいですか。

**【委員多数】**

はい。

**【赤間会長】**

次に増毛山道トレッキング事業について、ご質問、ご意見等があればお受けします。

**【石川委員】**

小学校で増毛林道かどこかに行くような行事があると思うのですが、いまあちこちで騒いでいる熊とかの対策とかは、どうなっているのですか。

**【笹課長】**

この度の豪雨で林道が歩けないところがあるので、今年度は中止です。

**【石川委員】**

いや、次年度からも家の孫も高学年になれば行くかもしれないから、それに対して安全面とか覚えが無いもので、ただ案内するのは良いけれど、そこらへんはどういうふうに考えているのですか。もしそういう安全面が無ければ、その日は学校を休ませるかなと思っているのだけれど。

**【笹課長】**

今までは黄金山登山とか、山岳会の渡邊さんが…

**【石川委員】**

いやあの時だってバスを待っている前を熊が通ったという話もある。

**【笹課長】**

そういう情報もあって、複数の教職員が付くなり、山岳会のリーダー、ある程度の知識と自然の子供への説明とかで対応していたと聞いていますし、教育委員会としても生涯学習課としては子供の送迎で対応していました。去年から私だったんですけれども、たまたま雨が降って2回予定していたのが中止になったのですが。

**【石川委員】**

いや計画はいいんだけど、やっぱり安全面を第一に考えてもらわないと、参加させるにも二の足を踏むので、各方面から聞くとところによれば、鈴やラジオを鳴らしていると熊が学習して寄ってくるという話をする人もいます。それを考えれば今の時点では、そういう行事には反対して行こうかなと思っています。その辺をもうちょっと明確にして欲しいなと思い、今聞いてみました。

**【笹課長】**

そういう心配もされているということで検討してみます。

**【柿崎主査】**

トレッキング事業の部分で、増毛山道のトレッキング部分については、その山道というのはまず一般開放されていなくて、登録制で参加するシステムになっていまして、熊もそうですけれど、傷害とかそういった部分、ちゃんと配慮されないと一般開放されないという部分ですから、去年からスタートした部分なので、まさに始まったばかりの事業です。増毛側のほうが先に進んでいて、浜益区のほうは去年からやり始めている部分で、まだまだそういった配慮というのは出来ていないという部分なのですから、これからそういった部分も作って行きたいと考えているところです。

**【赤間会長】**

その他、これについて何かご意見、ご質問がございませんか。

無いでしょうか。

**【委員多数】**

はい。

**【赤間会長】**

それでは次に増毛山道笹刈り体験事業について、ご質問、ご意見等があればお受けします。

ございませんか。

**【委員多数】**

ありません。

**【赤間会長】**

それでは平成30年度の振興事業6事業については予算要求のほど、よろしくお願いします。

**【赤間会長】**

次に平成30年度浜益区地域おこし協力隊活動事業について、ご説明願います。

【藤巻主査】

私の方から資料に基づき、説明をさせていただきます。

資料 5 平成 30 年度浜益区地域おこし協力隊活動事業予算調書

(説 明)

【赤間会長】

ただいま平成 30 年度の地域おこし協力隊活動事業について、それぞれ詳細に説明がございましたけれども、これについてご質問等があればお受けいたします。

ございませんか。

【委員多数】

ありません。

【赤間会長】

次に 4 番目の第 6 期地域協議会の総括について、事務局の方からご説明願います。

【藤巻主査】

私の方から資料に基づき、説明をさせていただきます。

資料 6 地域協議会第 6 期を振り返って

資料 7 第 6 期地域協議会委員アンケート集計表

(説 明)

【赤間会長】

ただいま第 6 期地域協議会の総括ということで、地域協議会第 6 期を振り返っての感想とアンケートについて、それぞれご説明がございましたが、何かご質問等があればお受けいたします。

ございませんか。

次期 7 期の中で取り入れるものは取り入れていただければと思います。

協議事項はこれで終わります。

## 5 そ の 他

【赤間会長】

次にその他で何かございますか。

【白井委員】

先日の災害の時には支所の方の迅速な対応に助けられて、凄く心強かったのですが、防災無線が聞こえないのですよ。サイレンが鳴ったなと思って雨風の中、窓を開けるのですが、聞こえてこない。家が高台だからかなと思って八田商店に行って、いやあ聞こえなかったんだよねって言ったら、八田商店ですら聞こえなかったって言うんですね。回数鳴るので不安感がどんどん高まるんですね。またどこか崩れただろう、見たいな感じで、結局どこに問い合わせればいいかわからない、そのうち住職が調べて電話で無線が聞けるので、電話で聞いて安心していただけたけれど、お年寄りはどうなにか不安だったかなと思うんですよ。だから何かもっと他に分かる方法ってないものではないでしょうか。

【松田支所長】

まずは今回の災害で、浜益全域で色々な被害があったということで区民の皆様に心よりお見舞い申し上げます。今後、復旧作業のほか、今出てきたような課題も含めて検証を進めていくこととなりますが、今回の災害では、マニュアルどおりには行かない現実にもたくさん直面しました。

奇しくも災害が起きた 14 日の週も防災ガイドの見直し作業というのをやっていたのですが、今回の災害を踏まえて、考え直すべき部分も多々あることから、一度休止することとし、一連の検証作業後に改めて再開することとしています。

今後改善点が見えてくると、金も掛かる話なので、すべてが理想どおりには行かないところもあると思います。住民の方に協力していただく部分もあるし、我々行政ももっと工夫しなければならない部分もあるでしょう。それらを何より、地域と一緒に考えていくことが重要だと思います。先ほど地域協議会の総括の話もありましたが、まさに、この地域協議会もそういう場面のひとつとしていろいろな話が出来るようにしたいと思っています。

情報伝達の話になりますが、現在の屋外無線ですべてを対応するのはおそらく無理です。屋内では、普段でも聞こえずらい中で、雨風の中となるとなおさら厳しくなるのは無理もないことです。

まだまだ、周知が足りませんが、無線内容を電話で確認できるサービスもありますし、防災の配信メールっていうのもありますよね。皆さん登録してされてますか。登録が出来ないようでしたら、私がやりますから支所に電話を持ってきてください。登録したら必要な情報が携帯の方にも必ず入ってきます。そういういろいろな方法を使って、正しい情報をいかに早く受け取るかということも含めて、考えていかなければならないと思っています。

【赤間会長】

よろしいでしょうか。他にありませんか。

【小田委員】

何日前の新聞で防災復旧費というものが、5000万円の予算が下りたという記事を見たのですが、具体的にどのようなことに使われるのでしょうか。

【松田支所長】

先週の22日、議会の最終日の中で、今回の災害対応の補正予算として5000万円付けました。

14日以降、既にさまざまな復旧作業は動いていますが、作業の中には、ある程度概算で動けるものと、しっかりとした設計などの準備を経て動かなければならないものがそれぞれありまして、今回の補正は、前者、いわゆる早めに動けるものの対応枠としての5000万円を確保したものです。このほか、例えば第2旭橋なんか大変なことになってますけど、しっかりとした積算や、国や道の財源を活用するための手続きが必要なものを積み上げていって、その部分については10月ぐらいに臨時会を開催して、改めて補正を組もうということで、いま二段構えで準備をしているところです。

【赤間会長】

よろしいでしょうか。

【小田委員】

はい。

【赤間会長】

私から1点、防災行政無線の関係でよろしいでしょうか。

15日に防災無線の中でごみの収集、通行止めで出来ませんよという放送、それから水道の濁りで断水の放送、それがほとんど聞こえていない。防災行政無線はそういう住民に知らせることも、ある程度キャッチしなければならない中で、群別地区では海岸方面ではほとんど聞こえていない、ごみの収集、水道の断水、結果的に水道の断水はならなかったんですけど、そういうのが自治会役員に来るのです。何も聞こえないと、自宅でも2階の窓を開けて、ごみの収集は通行止めで無いんだと分かったわけで、自宅より海側の方では、ほとんど聞こえていないというような状況があるものですから、その辺も、実際に災害がなったということで、これからそういう意見を参考にしながら、防災行政無線の放送設備等も再検討していただければと思っております。

【松田支所長】

分かりました。もう全地域で言われています。浜益だけでなく石狩も含めて、やっぱりそれだけ現実的にいろんな課題があるんですよ。、倍に増やせばいいのか、別な手法も含めて考えるべきなのか、そういったことを考えていかなければならないので、ここでも何らかの形で情報提供できるようにしたいと思いますし、先程お話しした防災ガイドの見直し作業には、本庁の危機管理担当も来ますので、その中でまたお話しすることになるかなと思います。

【小田委員】

僕の嫁さんは共和町出身なのですが、共和町では個人の家に防災無線が設置されているんです。そのような形というのは、お金が掛かってしまうのか、問題があるのですか。

【松田支所長】

確にお金は掛かります。さまざま課題はあるものの、最善の方法を考えていくしかないもので、今の意見も含め、これからいろいろと協議をして進めていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

【石川委員】

今回の災害は幸いにして柏木地区はそうでもなかったのですが、私たちも柏木から浜益へは通れなかった、だけでも支所の人達が給油に来て、その帰りに戻れなかった、通してもらえなかった、そういう話を聞くのですが、支所の方でそういう場合に、例えば災害時緊急車両とかそういうようなステッカーみたいのは用意していないのですか。

【松田支所長】

用意しています。

【石川委員】

たまたまその時は付けていなかったということなんですか。

【松田支所長】

付けなくても通れる状況があったので、我々も非常に緊急な状況で動いていたので、それを張ってというところが徹底しきれない部分もあったようです。

【石川委員】

そういうものの自体はあるのですね。

【松田支所長】

はい。

【石川委員】

そういう人達がまず動けなければ、情報というのは変ですけど、聞くに聞けない部分もあるし、何で返してもらえないんだろう、この地域の人がそこについていなかったのか。

【松田支所長】

災害本部も緊急事態なので、国の方には最大限通してくれという話はしていましたが、道路管理者として国の言い分も間違ってるわけではなく、実際、大きな岩がいつ落ちてくる分らないという状態にあるなかで、いざとなれば緊急車両であろうと止めなければならない部分は当然出てきます。

国道が分断するということは我々も正直想定していなかったもので、一番被害の大きかった群別、幌の方にうちの部隊が4隊入っていたのですが、それが土砂崩れになってしまって戻って来れない、そことの連絡もうまくつながらない、そのうち避難所開設が決まってその対応準備や、そこに食事をどうするかなどの問題が、14日の夕方に一編に起きてしまい、支所も大変な状況でした。そのようなことで話がぶれましたけれど、最大限通してもらえるようお願いはするのですけれど、それでも駄目なときをどうするか、今後に向けては我々も想定して考えないと駄目なんだというのは凄く感じています。

【赤間会長】

よろしいでしょうか。

【小田委員】

はい。

【赤間会長】

あと何かご質問、ご意見がございますか。なければその他案件ありますか。

【笹課長】

来月の広報のときと一緒に回覧しますが、この度の災害を便乗といいますか、浜益区内の家庭に保険会社を名乗った、まずこういう事例があったということで受けまして、この中断にあります先週19日から22日まで市役所の税務課職員が床下、床上の被災した方々の家を回って、罹災証明書の手続きについて説明して歩いています。

使うか使わないかは別にして、その利用方法について保険に入っていれば、その罹災証明がそっちにするかという部分と、あと今後、税の減免とかにも必要だということで、用紙を配りながら回ったということがありました。

ただ電話の件はまったく別でして、市役所から電話をかける際に、部署名とか氏名とか必ず名乗るので、名乗らないで、ただいきなり切り出すとか、そういうことは絶対しませんから、そういうのは疑って欲しいということで、この回覧を作って回します。特に被災の多かった地区の自治会長さんには、今日明日にはこういう回覧を回しますので、十分気をつけてくださいという連絡をしたいと思っていますので、よろしくお願いします。

【赤間会長】

あと何かご質問、ご意見がございますか。なければその他案件ありますか。

【藤巻主査】

お手元の方に、前回の協議会以降、本日までの新聞記事を皆さんに配布しておりますので、ご家庭にお戻りになってからご覧頂ければと思います。

## 6 次回開催日程について

【赤間会長】

次に次回開催日程について、事務局から提案願います。

**【藤巻主査】**

次回開催につきましては7期になるということで、いま市長と調整を取っております。その関係で日程が正式に決まりましたら、7期の皆さんに通知をしたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。

**【赤間会長】**

次回開催につきましては、事務局より新しい委員の皆様に連絡をいたしますので、よろしくお願いしたいと思います。

**7 閉 会**

**【赤間会長】**

以上をもちまして平成29年度第4回浜益区地域協議会を閉会いたします。ご苦勞様でした。

平成29年9月30日議事録確定

石狩市浜益区地域協議会

会 長 赤 間 聖 司